

Adobe® LiveCycle® Forms ES2

対話形式で個人に合った記入フォームとガイドを提供



製品概要

Adobe LiveCycle Enterprise Suite 2 (ES2) は、コラボレーションを支援するリッチインターネットアプリケーション (RIA) やガイド付きフォームの提供、業務プロセスの効率化、コミュニケーションの管理、情報セキュリティ強化によって、既存のバックエンドシステムの価値を高めるソフトウェアスイートです。

XML フォームをあらゆるプラットフォームに HTML、PDF または SWF 形式で展開。強力なセキュリティと低コストを実現しながら、企業や組織の垣根を越えてコアビジネスプロセスの適用範囲と利便性を拡大できます。さらに、データを収集して直接バックエンドシステムに送信することもでき、業務プロセスの効率化と正確なデータ処理が可能です。

フォームの作成・処理プロセスをスピードアップ

Adobe LiveCycle Forms ES2 モジュールと LiveCycle Designer ES2 モジュールを利用すれば、技術的な専門知識なしに、手軽にフォームをデザイン・展開することができます。紙ベースの既存フォームの体裁が電子的に再現されるだけでなく、汎用クライアントの Adobe Reader[®]、Adobe Flash[®] Player または Web ブラウザーによるアクセスが可能になるので、サービスの利用促進と、操作法などに関するトレーニングコストの削減につながります。複数の PDF フォームをまとめて 1 つのフォームパッケージに、または、Flash 技術を応用した 1 つのインタラクティブポートフォリオにすれば、顧客、パートナー、サプライヤーのフォーム記入操作はあっというまに手軽になります。また、フォームフラグメント (フィールド、オブジェクト、スクリプトをまとめてパッケージ化し、再利用可能な 1 つのコンポーネントにしたもの) 機能を活用すると、既製のフラグメントから新しいフォームを手早く、簡単に作成することや、グローバルフラグメントを使ってフォームの内容を自動更新することができます。

フォームユーザーの使い勝手を向上

LiveCycle Forms ES2 を利用すれば、PDF、SWF または HTML 形式のフォームを、組織の内外双方に展開できます。これにはフォーム記入作業が簡単になる効果があるので、ユーザーの使い勝手が向上し、回答を短期間で収集しやすくなります。

Adobe LiveCycle Reader Extensions ES2 を追加すれば、ユーザーが PC 上に PDF フォームを保存しておいてオフライン時に記入し、次にオンラインになったときに記入済みのフォームを送信するといった使い方が可能になります。また、記入済みフォームが郵便やファックスで返送された場合にも、動的 2D バーコードにより、オンラインと変わらない迅速さで受付処理ができます。受け取ったフォームの入力作業はバーコードを読み取るだけで完了し、手作業による入力ミスを回避します。

新しい情報入力や、複雑な情報収集プロセスでも、ウィザードに似た「ガイド」と呼ばれるアプリケーション (Flash Player 互換) によって作業手順を案内すれば非常に簡単に記入できるようになり、ユーザーが投げ出すのを防いで回収率を向上できます。LiveCycle Forms ES2 は、わかりやすい WYSIWYG のインターフェイス上でガイドを作成できます。ガイドの構造にも共通的なデータモデルが新たに採用されたことで、より簡単、迅速にガイドの作成とデプロイを実行できます。

フォームデータをバックエンドシステムと統合

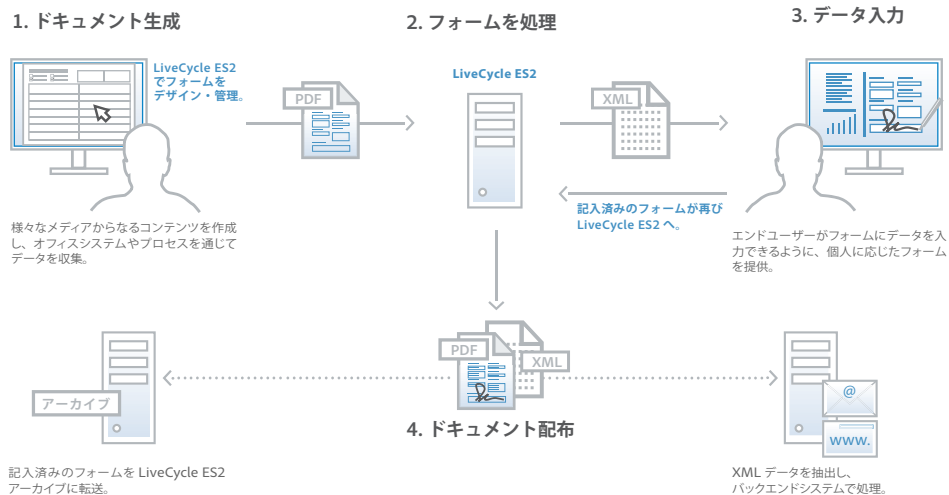
XML をサポートしているので、既存の業務アプリケーションを有効利用しながら、すばやくフォームをデプロイできます。また、バックエンドシステムとの間でもスムーズにデータをやりとりできます。また、基幹アプリケーションからコンテンツやデータを取得して記入前のフォームにあらかじめ表示することや、ユーザーの入力内容を確認する計算機能や検証機能をフォームに追加することもできます。LiveCycle Forms ES2 には、基幹アプリケーションから取得したデータを SOAP ベースのインターフェイスで返す仕組みも用意されているため、既存のアプリケーションやプロセスに対する投資をいっそう有効活用できるのももちろん、プロセスの迅速化や手入力によるミスの削減にも役立ちます。

必要システム構成

Adobe LiveCycle ES2 は、主要なオペレーティングシステム、Web アプリケーションサーバーおよびデータベースをサポートしています。必要システム構成については、以下をご覧ください。

www.adobe.com/jp/products/livecycle/systemreqs.html

Adobe LiveCycle Forms ES2



Adobe LiveCycle Forms ES2 の機能

テンプレートから Adobe PDF を動的に生成

- ・広く普及している Adobe Reader を利用して、組織の境界の外部まで対象としてデータ収集
- ・紙ベースのプロセスの分かりやすさを電子的に再現
- ・米国連邦法 508 条に定められたアクセシビリティガイドラインを遵守

複数の PDF ドキュメントをまとめて、パッケージまたは PDF ポートフォリオを作成

- ・複数の PDF ファイルから 1 つのパッケージまたは PDF ポートフォリオを迅速・動的に自動生成し、配布フォームのパーソナライズとカスタマイズに対応

Flash Player 対応のガイドを動的に生成

- ・複雑な記入操作をわかりやすく案内し、フォーム回収率を向上
- ・Flash Player の普及率の高さとプラットフォーム中立性を活用
- ・LiveCycle ES2 を介してスムーズに他のシステムやサービスと連携

フォームフラグメント機能により複数のフォーム開発、メンテナンスを効率化

- ・データ連動型のイベントやユーザー操作に基づいて、フォーム要素からインタラクティブフォームを動的に生成
- ・複数のフォームにグローバルフラグメントを配置し、フォームテンプレートをすばやく一斉に修正・管理

データの抽出とプリロード

- ・データ入力の手間を省き、手作業での入力にかかる費用を削減
- ・従業員の作業生産性を高め、より迅速なトランザクションサイクルとすばい顧客からの返答を実現

テンプレートから HTML を動的に生成

- ・テンプレートから、WCAG 2.0 アクセシビリティガイドライン準拠の XHTML フォームを動的に生成
- ・XHTML フォームの外部 CSS サポートにより、標準化と管理のしやすさを向上

電子署名の適用

- ・複数方式の署名のサポートにより、領域ごとに署名を適用することも可能

クライアントサイドまたはサーバーサイドにビジネスロジックを実装

- ・データの精度向上と、損害につながりかねないミス削減が可能

詳細情報

製品の詳細：

www.adobe.com/jp/products/livecycle/digitalsignatures/



アドビシステムズ株式会社
〒141-0032 東京都品川区大崎 1-11-2
ゲートシティ大崎イーストタワー
www.adobe.com/jp

Adobe Systems Incorporated
345 Park Avenue
San Jose, CA 95110-2704
USA
www.adobe.com

Adobe, the Adobe logo, Flash, LiveCycle, and Reader are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated in the United States and/or other countries. All other trademarks are the property of their respective owners.

© 2010 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved. Printed in Japan.

91026368 6/10